かながわ信用金庫

かながわ信用金庫の SDGs への取り組みにおける SDGs に関連したローンについて (取り組み状況のご紹介)

かながわ信用金庫は、SDGs が目指すゴールと地域の持続的発展を目指す信用金庫の理念および当金庫が掲げる「強くてやさしい信用金庫」で目指すゴールが同義であると考え、社会・経済・環境の3つの側面から持続可能な地域社会の実現に向けた事業活動に取り組んでいます。

その取り組みの一環として、SDGs に関連したローンの取り扱いをして参りました。このローンの特徴は、事業者の皆さまが抱える SDGs に対する悩みや課題の解決の一助となる「SDGs 対応度診断」の実施、「SDGs 事業計画書」の作成をサポートし、SDGs への取り組みを促進することを目的としているところにあります。

今般、令和3年度にSDGsに関連したローンのご利用状況を以下のとおりまとめましたので、ご紹介いたします。

今後のSDGs への取り組みのご参考になればと存じます。

≪かながわ信用金庫の SDGs に関連したローンの利用状況についての概要≫

(1) 「SDGs 対応度診断」の実施

- ○職場の人権・働きがい、環境への配慮、コンプライアンス、企業の地域への貢献、経営と 組織の体制の5項目の結果をもとに、6段階でSDGs対応度を評価。
- ○SDGs への関心の高まりと当金庫の積極的なアプローチにより、広く SDGs を普及することができ、結果として SDGs の取組支援につながりました。

(2) 「**SDGs 事業計画書」作成のサポート**

- ○「SDGs 事業計画書」の作成を当金庫の職員がサポート
- ○SDGs の 17 の目標への取組状況

目標 8「働きがいも経済成長も」が最も多い取り組みでした。次いで、目標 11「住み続けられるまちづくりを」、目標 12「つくる責任 つかう責任」、目標 9「産業と技術革新の基盤を作ろう」が多くなっております。

(3) SDGs への取り組み内容と期待される効果 (「SDGs 事業計画書」より)

○「SDGs 事業計画書」の具体的な取り組み内容(22 先)をご紹介いたします。



≪令和3年度かながわ信用金庫SDGs 関連ローンの実績≫

① かなしん SDGs スタートローン

取扱期間:令和3年10月1日~令和3年12月30日

取扱件数:103件

② かなしん SDGs サポートローン

取扱期間:令和4年1月17日~令和4年3月31日

取扱件数:144件

※かなしん SDGs サポートローンは、令和5年3月31日まで取扱期間を延長しております。

かながわ信用金庫では、これからも地域の多様なステークホルダーの皆さまと連携しながら SDGs への取り組みを促進・支援する活動を積極的に行い、地域の持続的な発展に貢献して参ります。

〈本件に関するお問い合わせ〉

かながわ信用金庫 業務推進部

TEL: 046-821-1709 (ダイヤルイン) FAX: 046-826-0118



(1) SDGs 対応度簡易診断ツールによる SDGs 対応度診断評価結果

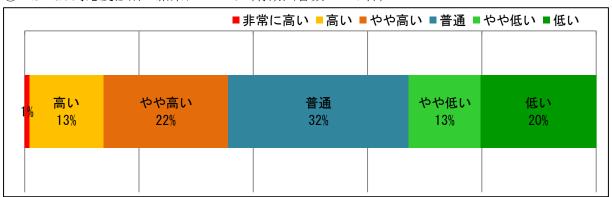
SDGs 対応度診断では 5 項目 (①職場の人権・働きがい、②環境への配慮、③コンプライアンス、④企業の地域への貢献、⑤経営と組織の体制)のそれぞれに 9 問の設問 (合計 45 問)が設定されており、自社の現状に最も近いと思う回答を、「取り組んでいる」「今後取り組む予定」「取り組んでいない」の 3 つから選択することにより、項目ごとの取り組み度(対応度)を評価します。

その5項目の結果をもとに、「非常に高い」「高い」「や や高い」「普通」「やや低い」「低い」の6段階で対応度を 評価します。



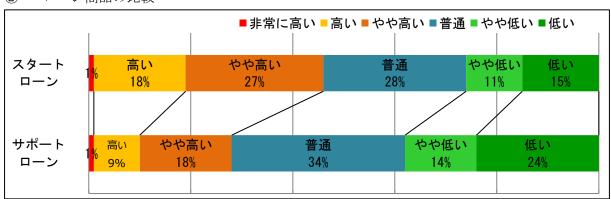
△ 簡易診断ツール結果イメージ

① SDGs 対応度診断の結果について(有効回答数=247件)



今回のローン商品をご利用いただいたお客様の診断結果は、「非常に高い」「高い」「やや高い」が35%である一方、「やや低い」「低い」が33%でした。対応度が高い事業者と対応度に課題のある事業者が同程度いることを認識できました。

② ローン商品の比較

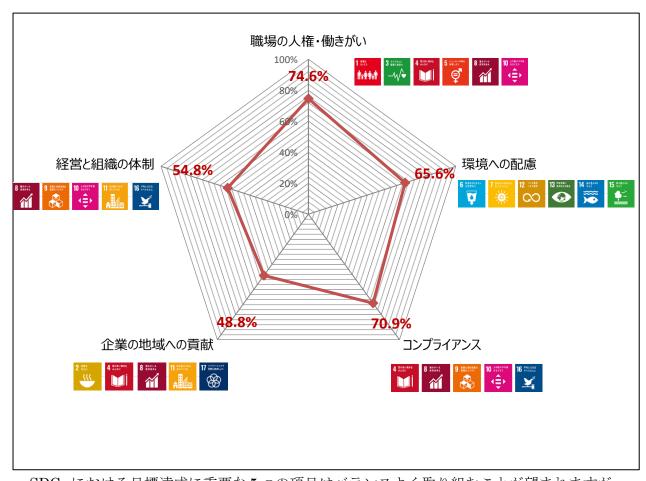


結果をローン商品別にみますと、最初の「かなしん SDGs スタートローン」の診断結果では「高い」「やや高い」が多く、「かなしん SDGs サポートローン」では「普通」が最も多く、次点



は「低い」でした。最初のスタートローンでは SDGs に対する関心が高い、既に取り組みをされている事業者からの申し込みが多かったこと、次のサポートローンではこれから SDGs に取り組む事業者からの申し込みが多かったことが推察されます。(また、ローンの実績が増加したことからは、当金庫のアプローチが、多少なりとも、事業者の SDGs への関心や商品の認知度向上に寄与できたものと考えられます。)

③ 5項目に対する「対応度評価平均値」について(有効回答数=247件)

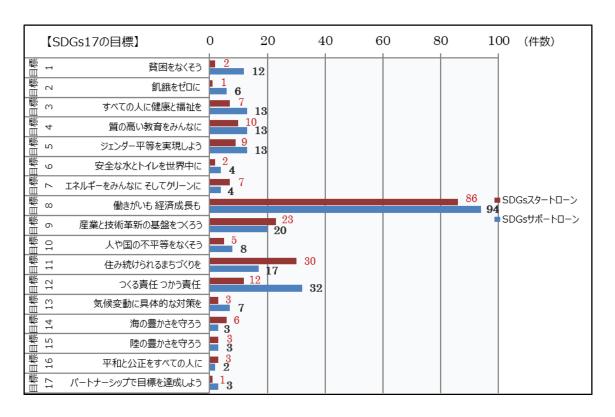


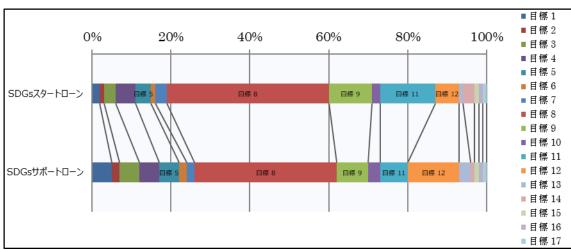
SDGs における目標達成に重要な5つの項目はバランスよく取り組むことが望まれますが、上記の評価チャート247 件の平均値を見ると、④企業の地域への貢献 と ⑤経営と組織の体制 に対する対応度がやや低い結果であることがわかり、SDGs の取り組みに対する弱みや課題を見出すことができました。



(2) かなしん SDGs 事業計画書

①SDGs の 17 の目標への取り組み状況について





SDGs の 17 の目標への取り組み状況は、目標 8「働きがいも経済成長も」が 180 件と最も多い取り組みとなりました。次いで、目標 11「住み続けられるまちづくりを」(47 件)、目標 12「つくる責任 つかう責任」(44 件)、目標 9「産業と技術革新の基盤を作ろう」(43 件)が多くなっております。



(3) SDGs への取り組み内容と期待される効果 (「SDGs 事業計画書」より)

以下では、「SDGs 事業計画書」から SDGs への「取り組み内容と期待される効果」についての具体的内容(22 先)をご紹介いたします。

No.	業種(目標)	「取組内容と期待される効果」
	表性 (日保) 衣服小売業	
1		地球環境の保全に配慮して作られた商品をお客様にご紹介・提供する
_	(8, 12, 15)	ことで、環境の保全に寄与する。
2	医療福祉関係	高齢化が進行する中で、デイサービスを通じた介護サービスを提供す
	(3, 8)	ることで地域貢献を図る。今後施設数を増やすことも視野に入れてお
		り、従業員の雇用促進に繋がる。また、女性職員が多く働く施設内に
		おいて、福利厚生を充実させることで、働きやすい働きがいのある職
		場環境を提供する。
3	飲食業	女性スタッフが複数在籍しており、男女の区別なく、働きやすい職場
	(5, 8)	づくりを目指している。従業員の給与に関して、同一労働・同一賃金
		を実現し、従業員の仕事満足度向上につなげる。
4	飲食業	地域の食材を使用することで地産地消に注力し、地域の発展と活性化
	(8、14)	を目指す。高齢者が働きやすい職場、制度を作成することで、定年後
		も働ける環境を整える。
5	飲食料品小売業	当社の従業員は若年世代から老年世代まで幅広い年齢層の従業員を
	(5, 8, 10, 13)	雇用しており、ハラスメント、格差のない職場環境を目指すことで、
		老若男女すべての従業員が平等に働ける環境を実現する。
		包装用のビニールやプラスチックの削減を行うことで地球環境に貢
		献している。 販売が難しい製品については、飲食店部門従業員の賄
		い食材として使用し、食品ロス削減に取組んでいる。
6	飲食料品小売業	お客様に配布するスプーン、ストロー等を従来のプラスチックから紙
	(2, 15)	類やバイオマス配合プラスチック等への変更や、店舗から出る食品廃
		棄物を飼料、肥料への再資源化し、食品ロスを削減する等、地球環境
		に配慮した取組みを実践している。
7	食料・飲料卸売業	新設備導入により在庫管理等の効率化を図り、期待される効果とし
	(2, 8)	て、在庫管理の強化によりフードロスの削減と、機械化による固定費
		削減により、従業員の雇用環境の向上に繋がる。
8	食料品小売業	和菓子を通じて子どもや高齢者による郷土文化の世代間継承と地方
	(4, 8, 9)	ブランド創生の持続可能な開発の仕組みを目指している。
		(ダイバーシティ経営の実践、和菓子の新商品開発、高齢者や子ども
		達に対する和菓子教室の開催検討、高齢者や女性などに対し積極的な
		雇用実施等)
	İ	



9	農産物卸売業	当社が仕入れる安全で栄養のある青果物を一年通して得られるよう
	(2)	にすることで、青果物を口にする全ての人々の栄養状態の改善を実現
		することに繋がる。当社の青果物仕入により仕入先の約 50%を占め
		る家族経営の小規模食糧生産者の生産性と所得を倍増させることに
		繋がる。
10	学術・開発研究機	女性従業員が多い職場であり、女性の就業環境を常に意識した経営に
	関	取組んでいる。
	(5, 8, 10)	マネージャー制度を取入れ、働きやすい職場環境維持を図っている。
		社内では、省エネ活動を徹底しているが、SDGs に対する認識はまだ
		従業員への浸透は少なく、今後、組織単位で SDGs に取組んでいく。
11	ガス業	環境配慮およびエネルギー問題の対応として、脱炭素に向けた取組み
	(7、8、14、15)	を進めていく方針である。化石燃料を使わず、風力・水力・太陽光等
		の自然エネルギー商品の推奨を行い、クリーンエネルギー利用による
		環境保全に貢献する。
12	機械器具卸売業	当社が取扱うオゾン脱臭・除菌洗浄機器は空中に浮遊する菌を除菌、
	(14)	ニオイ・カビ菌等を空気中で消滅させることにより排水を抑え、海洋
		の環境保全に役立っている。また、同社が取り扱うオゾン発生装置を
		利用いただくことにより、海洋の環境保全につながる。
13	クリーニング業	環境負荷の高いドライクリーニングを減らし、水系クリーニングを多
	(8, 12)	く利用することにより環境問題を考慮し、クリーニング力を高める事
		で廃棄されてしまう衣類の削減に繋げる。
14	建築材料、鉱物・金	建設資材の販売や建設現場での着工、仕上げ工事に至るまで一貫した
	属材料等卸売業	工事管理を提供出来るトータルコーディネート会社であり、低コス
	(9, 11, 12)	ト・短納期・高品質・高い安全を提供する事で、資源や環境の保全に
		寄与する。
		食品廃棄物を資源として活用する循環型社会の実現の為の製品を企
		業に提供し、地球環境に貢献する。
15	自動車整備業	電気自動車等先進技術を装備した車両の再生事業に取組む。車両販売
	(4, 7, 12)	部門において、再生する車両を仕入れリサイクルを促進することによ
		り、市場へ手頃な価格で提供することにより、ユーザーに環境に配慮
		したエネルギーサービスの利用機会を提供する。そのために、技術的、
		職業的スキルなど技能を持つ従業員の雇用の増加を実現する。
16	自動車整備業	ASV (先進安全自動車)の普及に伴いエーミング機器を導入。自動車
	(3, 8)	の安全性能を保つことに必要な設備であり、自動車事故の減少につな
		がる。設備導入により従業員の雇用環境の向上につながる。
17	職別工事業	インフラ工事の足場設営の受注を増やし、建設業界における経済成長
	(8, 10)	の一端を担うことで、外国人労働者の雇用に際し、賃金を上げ社会的
		貧困や差別等を無くすことに取組んでいる。



18	職別工事業	既成概念にとらわれず、新しい可能性を積極的に生かした女性活用と
	(5)	建設業振興を推進し、性別や年齢を問わず社会で活躍・貢献していく
		ダイバーシティ経営を目指している。
19	水道配管工事業	安全な飲料水の普遍的かつ衡平なアクセスを達成し、自然災害時にお
	(6, 13)	いて、強靭性及び適応能力を他企業と連携して強化する。
20	不動産取引業	地産木造ビルの普及に取組み始め、森を守ること、地域経済が成長す
	(3, 8, 11, 12,	ること、海をきれいにする対策などを目指している。
	13、14、15)	具体的には木材の重量のおよそ半分が木材成長の過程で吸収した
		CO2 に由来するので、県産木材を建物の構造木材で活用することで、
		建物の耐用年数の CO2 を固定し、その間に新たな植材が CO2 を吸収
		する環境が実現できる。また輸送距離の短縮により、輸送に関わる
		CO2 排出削減に貢献し、さらに森林整備をすることで、土地流出も軽
		減されるため、海洋環境改善にも貢献できる。
21	不動産取引業	当社が取扱いする住宅機器付属設備については、省エネ、環境に配慮
	(8, 9)	した電気機器、空調、照明を使用しており、販売時に環境に配慮した
		取組みの説明により収益向上につなげ、企業として地域社会への
		SDGs の取組が、従業員の雇用環境を守ることになる。
22	その他サービス業	飲食店開業に伴う食品ロスの削減に取組み、持続可能な社会を目指
	(12)	す。 テイクアウトに際し、環境に配慮した容器の導入、過剰包装の
		廃止を行い、環境に配慮した店舗運営を目指す。

